

わかやま

クビアカツヤカミキリ
対策講演会

サクラやモモなどの木に寄生し、中身を食べながら成長するクビアカツヤカミキリ。2011年に国内で初めて発見され、たった数年で日本全国に被害が拡大。大阪府では桜の立ち枯れなど被害が報告されており、和歌山県内でも昨年、生体が発見されています。わかやまの自然・農業を外来種から守るために、正しい対策方法が学べる対策講演会です。

果樹の天敵！
今すぐ
対策を！



写真提供：徳島県立農林水産総合技術支援センター

- ・ 時間：6月14日（金）
13:30 ~ 16:00(開場 13:15)
- ・ 場所：総合センター桃山会館
和歌山県紀の川市桃山町調月384
- ・ 参加費：無料



紀の川コミュニティバス「桃山会館前」下車徒歩1分

住友化学(株)
ロビンフッド



先着 50 名様
プレゼント

当日のスケジュール

- 『クビアカツヤカミキリの被害に備えて』 むねざね樹木医・環境カウンセラー事務所 樹木医 宗實久義氏
- 『和歌山県クビアカツヤカミキリの取り組みについて』 和歌山県農林水産部果樹園芸課 農業環境・鳥獣害対策室
- 農業メーカー各社より『登録農薬の使用及び注意点について』

同時開催

営農すくすく研究会



【主催】

『クビアカツヤカミキリ対策講演会』 実行委員会

西日本グリーン販売株式会社

TEL: 0737-85-2106 FAX: 0737-83-5157